

日本・蘭協会速報

Japan Orchid Society Newsletter

No.295 (2018. 2. 1)

■行事のお知らせ

□2月例会

日 時	平成 30 年 2 月 11 日 (日)
場 所	池田市立カルチャープラザ 2階 研修室 A、B 大阪府池田市天神 1-9-3 (TEL 072-761-0438)
交通の便	阪急宝塚線石橋駅下車徒歩 8 分 梅田駅から急行で 17 分
会 費	1000 円
行事予定	11:00~12:00 審査 12:00~13:00 昼食、人気投票 13:00~15:00 出品者による花の解説 司会：子安 健司 氏 15:00~15:30 蘭株ミニ交換会 15:30~15:45 表彰・賞品授与

※今年から2月も例会が開催されることになりました。

※蘭株ミニ交換会も行います。できるだけたくさんのお余株をお願いします。

※池田市民文化会館は70台、池田市立カルチャープラザは40台の無料駐車場があります。池田市立カルチャープラザは周辺道路が一方通行になっています。お気を付け下さい。



□香川支部審査会 (高松市)・・・「四国蘭協会との共催」

日 時	平成 30 年 2 月 10 日 (土)
審 査	午前 11 時 00 分 から [ラン展期間 2 月 10 日 ~ 12 日]
場 所	イオン高松店 香川県高松市香西本町 1-1

□西中国支部審査会 (広島市)・・・「広島市植物公園との共催」

日 時	平成 30 年 2 月 23 日 (金)
審 査	午後 1 時 00 分 から
場 所	広島市植物公園 (082-922-3600) 広島県広島市佐伯区倉重 3-495

■総会 (2018.1.14 於 池田市民文化会館コンベンションルーム)

【総会報告】

長く続いた大変な寒さが少し収まり、ほっと一息つけるような日に総会を行うことができ



ました。場所も久しぶりに池田市民文化会館のコンベンションルームでゆったりです。久しぶりに会えるメンバーで、あちらこちらで話が弾みいつもの総会風景がありました。

総会は例年通り神原氏の司会で議事が進められ、すべての議案が了承されました。そして入賞花の撮影をデジタル化するのに伴い、永年にわたりお世話になった佐々木秀氏にその功績をたたえ、澤井会長より感謝状が贈られました。また 60 年ぶりに遠く静岡から参加された磯村

成子さんが紹介され、当時の話をお伺いできました。(ちなみに今回発行の会誌が第 60 号です) 更に JOS ホームページ改良でお世話になる、川辺佳津子さんのご子息で純(あつし)氏が紹介されました。最後に副会長の香川支部長藤本友彌の閉会の辞で総会は滞りなく終了しました。

講演は蘭友会理事、三宅八郎氏の「日本の世界遺産地域と世界遺産候補地域の野生蘭」でした。三宅氏は現在小笠原諸島で自然の生態系を保存するため、若者たちと無人島でキャンプ生活をしながら活動されていますが、その中で見ることのできる貴重な野生蘭を写真とともに説明して下さいました。バルボフィラムがあるというのにはびっくりでした。小笠原以外に、奄美大島、屋久島の野生蘭も紹介され、更には南米マチュピチュの遺跡にもたくさんの野生蘭が



あることを教えていただきました。これまで当会では聞くことのできなかつた貴重なお話は総会にふさわしい素晴らしい内容でした。

人気投票第 1 位は小野田登志枝さんの *Phal. celebensis* 'Sylphide' でした。なかなか栽培の難しい原種の胡蝶蘭ですが、小野田さんらしく非常に丁寧に栽培され、3 花茎に可愛い花がたくさん見事に

咲いていました。(写真では 1 花茎しか映っていません) さすがに栽培賞にも入りました。第 2 位は川博久さんの *Den. sulawesiense* でした。毎年お目にかかる花ですが、これだけ咲かせる技術はさすがに川さんだ



と思います。昨年よりもたくさん花が付いているようでした。これも栽培賞でした。第 3 位は私の *Ctt. Poor Paul* 'Blue Heaven' でした。これは昨年の淡路夢舞台ラン展のグランド

チャンピオンになった花ですが、大変丈夫で今年も同じように咲いてくれました。また同数で 3 位は私の *C. walkeriana* 'Feiteiceira Encantamento' でした。変異個体で有名なフィツセイラですがその特徴がよく出て、色も大変濃いものでした。努力賞に





は長東恵美子さんの
Lc. Melody Fair
*'Mishima'*が選ばれ
ました。長東さん
らしい大株で、形
の良い白弁赤リップ
の立派な花が咲
き乱れていました。

続いて年度賞等のこの一年間の表彰が別表の通り行われました。そして総会の最後には川辺佳津子さんから提供されたセロジネの株が抽選でプレゼントされました。黄色の美しい花だそうで、立派に咲かせてたくさん例会に持ってきてもらいたいものです。

子安健司

□人気投票

1位	<i>Phal. celebensis</i> 'Sylphide'	3花茎105輪開花蕾45輪	小野田登志枝
2位	<i>Den. sulawesiense</i>	21花茎325輪開花	川 博久
3位	<i>Ctt. Poor Paul</i> 'Blue Heaven'	5花茎43輪開花	子安健司
3位	<i>C. walkeriana</i> 'Feiticeira Encantamento'	2花茎4輪開花	子安健司
5位	<i>C. quadricolor</i> 'Chiho'	4花茎8輪開花	子安健司
6位	<i>Phrag. Friz Schonberg</i>	1花茎2輪開花蕾1輪	川 育子

□栽培賞

<i>Phal. celebensis</i> 'Sylphide'	3花茎105輪開花蕾45輪	小野田登志枝
<i>Den. sulawesiense</i>	21花茎325輪開花	川 博久
<i>Ctt. Poor Paul</i> 'Blue Heaven'	5花茎43輪開花	子安健司

□努力賞

<i>Lc. Melody Fair</i> 'Mishima'	3花茎11輪開花	長東恵美子
----------------------------------	----------	-------

【審査総評】 審査受付株:7株、入賞株:AM 1株、HCC 5株

今回は総会とあって 9 名に審査員 3 名の研修審査員の参加という豪華なメンバーでの審査となりました。最初は審査株が集まらず心配していましたが審査開始時刻間際になって集まり、合わせて 7 株の審査となりました。いずれもカトレヤ類で事前審査結果 7 株とも審査を行いました。結果 6 株が入賞しました。

山端浩司さんご出品の *C. praestans* 'Gajira' はペタル幅がありオーバーラップしており花形もよく AM(80.Opts)に入賞しました。子安健司さんご出品の *Rlc. Cutie Girl* 'Yoshiko' は全体が印象の強い濃赤褐色でペタル先端部に鮮やかな赤色が入る素晴らしい花でした。特に太陽光で見ると素晴らしくかなりの審査員が AM と評価していました。しかし、大きさが

やや物足りないところがあり HCC(79.2pts)に留まりました。高井義広さんご出品の *C. trianae* f. *coerulea* 'Yooko' はセルレアでペタルにクサビが入る珍しい株で評価の高い花でしたが、開花からの時間が短いためか展開が不十分なため HCC(78.0pts)となりました。

藤井秀明

【審査員】 網井博一、石松久芳、子安健司、稲田明宏、橋本輝彦、藤井秀明、藤本友彌
南本修二、森 正宣
(研修審査員) 鶴川 清、高井義広、水谷崇子

1. *C. praestans* 'Gajira' AM (80.0pts)
N.S. 82 × 86, D.S. 18 × 45, L.S. 21 × 44, P. 41 × 44, L. 28 × 40
3花茎3輪開花、ステム24 山端浩司
【コメント】ペタル幅があり、オーバーラップしているため、また、完全にフラットに咲いており、花は小ぶりであるがほぼ完璧な花形であり素晴らしい花である。
2. *Rlc. Cutie Girl* 'Yoshiko' HCC(79.2pts)
(Hisako Akatsuka × *C. Misty Girl*)
N.S. 141 × 127, D.S. 12 × 67, L.S. 13 × 72, P. 19 × 67, L. 46 × 60
2花茎1輪開花蕾1輪、ステム100 子安健司
【コメント】色彩に特徴のある良花である。蛍光灯にしたでは発色は良くないが、太陽光では鮮やかなワインカラー系の色をしている。ペタルがやや狭く、リップがもう少し大きければ、さらに点数が伸びたと思われる。この系統としては色と形のバランスがとれた良い花と思われる。
3. *Rl. glauca* 'Nobuko' HCC(78.8pts)
N.S. 141 × 127, D.S. 12 × 67, L.S. 13 × 72, P. 19 × 67, L. 46 × 60
2花茎1輪開花蕾1輪、ステム130 子安健司
【コメント】花全体としてはサイズや花のバランスが良く咲いている。ペタルのねじれが少なければもっと加点があったと思われる。
4. *C. trianae* f. *coerulea* 'Yooko' HCC(78.0pts)
N.S. 106 × 127, D.S. 23 × 68, L.S. 21 × 68, P. 58 × 63, L. 26 × 72
1花茎2輪開花、ステム115 高井義広
【コメント】花の大きさはやや小さめであるが、リップとペタルのセルレア色の入り方が非常にバランス良く大変美しい花である。
5. *C.* 未登録 HCC(76.9pts)
高井義広
6. *C. trianae* f. *coerulescens* 'Happy Field' HCC(76.9pts)
N.S. 148 × 135, D.S. 20 × 50, L.S. 25 × 65, P. 63 × 75, L. 35 × 85
1花茎2輪開花、ステム145 桜井幸広
【コメント】色彩は上品な色であるが、うつむいて咲いており、上品さが損なわれ残念である。

■姫路支部会・審査会 (2018.1.6 於 姫路市立手柄山温室植物園)

【支部会報告】

毎年成人の日を含んだ新春に、姫路市立手柄山温室植物園にて、姫路ラン会及び播磨ラン会との共催で新春洋蘭展を開催しています。今年は例年よりも出品数が 270 株と多く、原種カトレヤがトリアネ、ワルケリアナ、パーシバリアナ、クアドリカラー等、咲き誇り、立派な展示会となりました。出品人数は 20 人でした。

稲田隆一



□人気投票

1位	<i>C. trianae</i> 'G. Taky'	2花茎4輪開花	長谷川安宣
2位	<i>C. trianae</i> f. <i>splash</i> 'Keiko'	2花茎4輪開花	稲田隆一
3位	<i>C. percivaliana</i> 'Summit'	3花茎6輪開花	尾崎恒夫
4位	<i>C. trianae</i> f. <i>coerulea</i> 'Buga de Azul'	2花茎4輪開花	谷田真也

□努力賞

<i>Schomburgkia lueddemanii</i>	4花茎38輪開花	稲田隆一
---------------------------------	----------	------

【審査総評】 審査受付株:6株、入賞株: HCC 4株

審査依頼株は 6 株でしたが、予備審査で 4 株に絞りました。長谷川安宣さん出品の *C. walkeriana* f. *alba* 'White Angel' は咲き方に乱れがあり、稲田隆一さん出品の *C. trianae* f. *semi-alba* 'Shirahama' はセパルが細く巻き込み、両株とも審査を見送りました。稲田隆一さん出品の *C. trianae* f. *splash* 'Yoshie' は大輪ではないですが全体に丸みを帯びペタルに美しスプラッシュの入る美花でした。長谷川安宣さん出品の *C. trianae* f. *semi-alba* 'Big Angel' はセミアルバとしては大輪でしたが、全体のボリュームが少ないため AM には至りませんでした。

岩崎博美

【審査員】 岩崎博美、子安健司

1. *C. trianae* f. *splash* 'Yoshie' HCC(78.5pts)
 N.S. 120 × 150, D.S. 21 × 85, L.S. 21 × 77, P. 60 × 75, L. 40 × 80
 1花茎2輪開花、ステム170 稲田隆一
 【コメント】セパル薄桃色でペタル桃色地に中央先より中程まで濃桃色のスプラッシュが入りリップ明桃色の美しい花である。株が出来上れば更に良くなる。(岩崎)

2. *C. trianae* 'kagayaki' HCC(75.0pts)
 N.S. 140 × 160, D.S. 24 × 75, L.S. 24 × 86, P. 62 × 84, L. 50 × 83
 1花茎2輪開花、ステム140 稲田隆一
 【コメント】リップ濃桃明色で咽元に黄色が入る。ペタル、セパル共に桃紫色でペタルが全体に薄く網目状にスジが入る。整形花ではないが雰囲気の良い原種らしい花である。(岩崎)

3. *C. trianae* 'G. Taky' HCC (75.0pts)
 N.S. 128 × 131, D.S. 31 × 62, L.S. 31 × 65, P. 78 × 72, L. 78 × 72
 2花茎4輪開花、ステム173 長谷川安宣
 【コメント】トリアネのチポタイプでリップはロルフ・アルテンバーグによく似ていて美しい。ペタルに薄く色が乗り上品な色彩である。サイズがもう少し大きく展開が良くなれば更に良くなるポテンシャルは感じられる。(子安)
4. *C. trianae* f. *semi-alba* 'Big Angel' HCC (75.0pts)
 N.S. 160 × 138, D.S. 27 × 64, L.S. 28 × 76, P. 85 × 93, L. 55 × 88
 1花茎2輪開花、ステム197 長谷川安宣
 【コメント】トリアネのセミアルバとしてはサイズが大変大きくペタル幅も十分である。セパルがよじれているのがマイナスであるが、全体として迫力が感じられる。(子安)

■2018年度JOS事業計画

月	演題	講師(敬称略)	会場	実施日	備考
1	2018年総会 「日本の世界遺産地域と世界遺産候補地域の野生蘭」	三宅八郎 (蘭友会)	池田市民文化会館コンベンションルーム	1/ 14	苗のプレゼント
2	出品者による花の解説	子安健司 (司会)	池田市立カルチャープラザ(予定)	2/ 11	蘭株ミニ交換会
3	「ファーストレディーのカトレア」	白石久二雄	同上	3/ 11	蘭株ミニ交換会 幹事会
4	「紹介します～我が家のラン」	名徳倫明	同上	4 / 8	蘭株ミニ交換会 全体委員会
5	「私が愛した蘭」	澤井公和	同上	5 / 13	苗のプレゼント (原種カトレヤ)
6	蘭株大交換会 (セリ方式にて)		同上	6/ 10	
7	2017年後半入賞花解説	岩崎博美	同上	7 / 8	苗のプレゼント 幹事会
8	「エクアドルとコロンビアの蘭紀行」	下平剛徳 (太陽園芸)	同上	8 / 5 第1週	蘭株ミニ交換会 全体委員会 売店あり
9	「幻のカトレア銘花への憧憬」	鈴木有城	同上	9/ 9	蘭株ミニ交換会 売店あり
10	蘭株大交換会 (セリ方式にて)		同上	10/14	
11	「スパチュラータ系デンドロビウムについて」	森正宣	同上	11/11	蘭株ミニ交換会 幹事会
12	2018年前半入賞花解説	岩崎博美	同上	12/ 9	苗のプレゼント 全体委員会

淡路夢舞台ラン展コンテスト
 おもしろおかしいランコンテスト
 沖縄国際洋蘭博覧会

2018年 1月20日(土)～2月4日(日)
 2018年 2月 5日(月)～2月12日(月)
 2018年 2月 3日(土)～2月12日(月・祝)
 1月29日(月)集荷

■お詫びと訂正

11月19日サンロード吉備にて開催された東中国支部会・審査会での審査員の氏名が間違っておりましたので、お詫び致します。また下記に訂正致します。

【審査員】 石松久芳、井原正史、岩崎博美、佐藤健二

↓

【審査員】 網井博一、一乗茂明、橋本輝彦、藤広治、松井博、南本修二、森正宣

■新しい協会誌が発行されています

1月14日に開催されました総会時に新しい協会誌第60巻が発行されました。表紙は恒例になっている船橋芳琇画伯による *Den. nobile* の素敵な絵です。

本号には、「澤井公和氏：審査員のためのカトレヤ原種の基礎知識」「白石久二雄氏：ポリアンサ3種」「藤井秀明氏：米国等におけるカトレヤ栽培事情」などの研究成果の紹介とともに、2017年度のJOSでの入賞花記録やJOSが参加した沖縄および淡路でラン展報告などが掲載されています。

この協会誌は本年度の年会費（7,000円）納入の方に配布されていますので、未だ納入されていない方は、以下の会計担当または支部所属の方は支部長にお支払いいただきますようお願いいたします。



年会費：7,000円

現金書留の場合

・・・〒666-0006 兵庫県川西市萩原台西1-219

日本・蘭協会 会計：藤本 健

郵便振替の場合・・・00930-8-136716 日本・蘭協会 藤本 健

銀行振込の場合・・・三菱東京UFJ銀行吹田支店

(普) 4523955 日本・蘭協会 藤本 健

■連絡先 子安 健司

住所：〒589-0022 大阪府大阪狭山市西山台3-14-7

TEL & FAX：072-366-1553, e-mail：cdy35430@hotmail.co.jp

アドレス：<http://www.jos-orchids.org/>